

2 学年社会科

1 使用教材

| 教科書及び副読本など |
|---|
| 地理：中学生の地理（帝国書院）・新編中学校社会科地図（帝国書院）・よくわかる社会の学習 地理2・（明治図書）・ビジュアル地理（とうほう） 歴史：新編新しい社会（東京書籍）・よくわかる社会の学習歴史2（明治図書） |

2 評価の観点および方法

| 評価の観点 | 評価の方法 | |
|--------------------------|--|--|
| ① 学習への 関心・意欲・ 態度 | 社会に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野心・意欲・態度に立って日本の国土や文化について考え国民としての自覚をもとうとする。 | 日常の授業への参加の様子 ワークシートやプリント、ノート、ワークへの取り組みと提出 |
| ② 社会的な 思考・判断 | 学習の中で課題を見出し、社会のできごとをいろいろな面から考え、正しく判断する。 | 授業中の発言の内容やノートの自分の意見の記述内容 各種テスト |
| ③ 資料活用 の技能・表現 | データやグラフを適切に読み取りや活用するとともに、考えた過程や結果を地図や報告書などにまとめたり、発表や話し合ったりする。 | 授業の観察 資料活用のテスト レポートなど |
| ④ 学習内容 についての 知識・理解 | 日本や世界の地域的な特色や歴史上のできごとについて理解し、その知識を身につけている。 | 授業での様子 各種テスト |

3 学習計画

| 各単元 | 主な学習内容 |
|---|--|
| 1 学期 地理的分野 第2部 日本のさまざまな地域 1章「日本の姿」 2章「世界と比べた日本の地域的特色」 | ①世界の中での日本の位置 ②時差で捉える日本の位置 ③日本の範囲 ④都道府県と地域区分 ⑤さまざまな地域区分と略地図 ①自然環境の特色 ②人口の特色 ③資源や産業の特色 ④地域間の結びつきの特色 |
| 2 学期 3章「日本の諸地域」 | ①自然環境を中核とした考察⇒九州地方 ②他地域との結びつきを中核とした考察⇒中国・四国地方 ③人口や都市・村落を中核とした考察⇒近畿地方 ④産業を中核とした考察⇒中部地方 ⑤環境問題や環境保全を中核とした考察⇒関東地方 ⑥生活・文化を中核とした考察⇒東北地方 ⑦歴史的背景を中核とした考察⇒北海道地方 |

| | | |
|-------------|--|---|
| | | |
| 2 学 期 | <p>歴史的分野</p> <p>第3章「中世の日本」</p> <p>第4章「近世の日本」</p> | <p>①南北朝の動乱と室町幕府</p> <p>②東アジアとの交流</p> <p>③産業の発達と民衆の生活</p> <p>④応仁の乱と戦国時代</p> <p>⑤室町文化とそのつながり</p> <p>①キリスト教世界とルネサンス</p> <p>②ヨーロッパと外の世界</p> <p>③ヨーロッパ人との出会い</p> <p>④織田信長と豊臣秀吉の政治</p> <p>⑤豊臣秀吉の朝鮮侵略</p> <p>⑥桃山文化</p> <p>⑦江戸幕府の成立</p> <p>⑧江戸時代の身分制度</p> <p>⑨鎖国と日本の外交</p> <p>⑩江戸時代の農業と商業の発達</p> <p>⑪江戸幕府の政治改革</p> <p>⑫外国船の出現</p> |
| 3 学 期 | <p>第5章「開国と近代日本のあゆみ」</p> | <p>①ヨーロッパの市民革命</p> <p>②ヨーロッパのアジア侵略</p> <p>③開国と不平等条約</p> <p>④江戸幕府の滅亡</p> <p>⑤明治政府の成立</p> <p>⑥自由民権運動の高まり</p> <p>⑦大日本帝国憲法の制定</p> <p>⑧欧米諸国の侵略と不平等条約改正</p> <p>⑨日清戦争と日露戦争</p> <p>⑩日本の産業革命</p> <p>⑪韓国と中国の動き</p> |

4 学習方法についてのアドバイス

| | | |
|------------------|--------|---|
| 学 習 方 法 | 学 校 | <ul style="list-style-type: none"> ・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ・授業中は教科書など指示された教材を開け、先生の話を中心して聞こう。 ・黒板に書いたことや自分で気づいたことを工夫してまとめよう。 ・授業での発問などには、積極的に参加して発表しよう。 ・プリントは授業の最後に提出し、ワークについても提出期限を守ろう。 |
| | 家 庭 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業で習ったところはワークで確認しておこう。定期テスト前にもう一度復習しよう。 ・テストで間違えた問題は復習しておこう。 ・予習として、教科書を読んでおこう。 ・授業やニュースなど様々な情報で出てきた地名などは資料集などを使って調べよう。 |